





葦想

### 結ばれゆくもの

「日本の歴史の中で、民権はいつか、政府の権威に打ち勝つことが出来たか」と問ふことは、歴史の長河に於いて、常に繰り返されて来た事である。民権の力強き時、政府は民権の力に打ち勝つことが出来た。民権の力弱き時、政府は民権の力に打ち勝つことが出来た。民権の力強き時、政府は民権の力に打ち勝つことが出来た。民権の力弱き時、政府は民権の力に打ち勝つことが出来た。

## 既成 違憲事実を改憲へ 根底には安保体制の強化

### 国民をささぐ 憲法調査会

憲法調査会が、国民の意見を聞き、憲法を改定する方針を示した。調査会は、現在の憲法が、戦後の国際情勢に適合しない部分があるとして、改定を必要とする。特に、自衛隊の存在と、国民の権利の保障について、重点的に検討する。調査会は、国民の意見を聞き、憲法を改定する方針を示した。

## 調査会に歪められる憲法

表面化した反動政策。調査会が、憲法を改定する方針を示した。調査会は、現在の憲法が、戦後の国際情勢に適合しない部分があるとして、改定を必要とする。特に、自衛隊の存在と、国民の権利の保障について、重点的に検討する。

### 戦力をもつてきた 自衛隊

自衛隊の存在が、憲法調査会によって疑問視されている。調査会は、自衛隊が、戦後の国際情勢に適合しない部分があるとして、改定を必要とする。特に、自衛隊の存在と、国民の権利の保障について、重点的に検討する。

## 軍事体制が改憲の支柱 基本的人権は枠の中に

改定案は、軍事体制を強化し、基本的人権を制限する方向にある。調査会は、現在の憲法が、戦後の国際情勢に適合しない部分があるとして、改定を必要とする。特に、自衛隊の存在と、国民の権利の保障について、重点的に検討する。

### 残骸物語 アメリカ版

文部省発表 金戸嘉七。この物語は、戦後の日本社会を描いたものである。主人公は、戦中から戦後にかけての苦闘を描き、戦後の社会情勢を批判的に描いている。



あの人 この人 法 2 山对壁君

## 六法四冊が生んだもの 二年次で上級試験合格

「公共の福祉」の拡大で人権圧迫。この本は、憲法と民法の関係を論じたものである。著者は、憲法の原則が、民法の解釈に与える影響を論じている。特に、「公共の福祉」の拡大が、人権を圧迫していることを指摘している。



「公共の福祉」の拡大で人権圧迫

### 社告

新報社では、このたび左記のとおり役員の変更を行いました。後にも倍の御支援と御協力をお願い致します。

- 吉田 龍夫
- 市川 正次郎
- 松野 修二
- 川野 武
- 上野 政夫
- 丸田 正
- 岡田 博
- 岡田 博
- 渡辺 玉五知

### 第二事務室

事務室の業務内容に関するお知らせ。本事務室は、本報の発行に必要とする業務を担当しています。ご協力をお願い致します。

### 第二学課

学課の業務内容に関するお知らせ。本学課は、本報の発行に必要とする業務を担当しています。ご協力をお願い致します。

### 関西金石文 惜別の辞

関西の金石文に関する研究報告。本報告は、関西地域の金石文の分布と特徴について詳しく調査した結果を報告している。

### 一休禅師と尸陀寺碑の建立

一休禅師の生誕地に尸陀寺碑が建立された。この碑は、一休禅師の偉業を後世に伝えるために建立されたものである。

### 去来路人

旅人の足跡をたどる。本稿は、旅人の足跡をたどる中で感じたこと、見たことについて記述している。

### 現

現在の社会情勢に関する考察。本稿は、現在の社会情勢を批判的に考察している。

### 終

終焉の物語。本稿は、終焉の物語を描いている。